

【 注射 】

５８６ アンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム【注射薬】（上気道炎）の算定について

《令和７年６月３０日》

○ 取扱い

上気道炎に対するアンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム【注射薬】（ユナシン-S 静注用等）の算定は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

ユナシン-S キット 静注用は β - ラクターマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤であり、添付文書の効能・効果*は以下のとおりである。

上気道炎は、ウイルスによる感染が主な原因で上気道に炎症が生じた状態である。この場合、細菌感染に効果がある当該医薬品の臨床的有用性は低いと考えられる。また、上気道炎の傷病名では、その感染が下気道まで及ぶ下行性進展病態である肺炎、肺膿瘍（ユナシン S 静注用等の適応症）の併存は確認されていないと判断される。

以上のことから、上気道炎に対するアンピシリンナトリウム・スルバクタムナトリウム【注射薬】（ユナシン-S 静注用等）の算定は、原則として認められないと判断した。

（※）添付文書の効能・効果

○ 〈適応菌種〉

本剤に感性のブドウ球菌属、肺炎球菌、モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス、大腸菌、プロテウス属、インフルエンザ菌

○ 〈適応症〉

肺炎、肺膿瘍、膀胱炎、腹膜炎